

衆議院文部科学委員会ニュース

平成27.6.3 第189回国会第14号

6月3日（水）、第14回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

・下村文部科学大臣、高木経済産業副大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

(参考人) 独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長	河野 一郎君
国立研究開発法人研究所理事長	松本 紘君
国立研究開発法人理化学研究所理事	加藤 重治君

(質疑者及び主な質疑内容)

平野博文君（民主）

- ・京都大学総長としてガバナンス改革を推進した実績を活かし、理化学研究所（以下「理研」）の改革に取り組む決意を松本理事長に伺いたい。また、優秀な研究者を確保するためには、安定して研究できる環境づくりが必要ではないか、大臣の見解を伺いたい。
- ・平成12年に制定された「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」に基づく基本方針が本年5月に改定され、高レベル放射性廃棄物の最終処分については国が前面に立って取り組むこととされたが、最終処分の問題を15年間放置した責任について、経済産業省の見解を伺いたい。
- ・改定された「特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針」における原子力発電環境整備機構（NUMO）の位置付けと、「科学的有望地」を選定する方法及び高レベル放射性廃棄物の埋設が可能となる時期について、経済産業省の見解を伺いたい。
- ・平成16年から構造改革特別区域に設置されている株式会社立学校についての評価と、いわゆる国家戦略特別区域法で設置が可能となる「公設民営学校」の管理者の指定要件を政省令で明確化する必要性について、大臣に伺いたい。
- ・公設民営学校の管理者の指定に際して期間を定める理由と、公設民営学校において事故が生じた場合の責任の所在について、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・教育は普遍的なものであるべきで、公立学校や私立学校ではできないことを特区において例外的に認めるのではなく、公立学校などの改革を進めるべきではないか、大臣の見解を伺いたい。

初鹿明博君（維新）

- ・学校管理下における、特に部活動中の児童生徒の熱中症が後を絶たない状況に鑑み、文部科学省は、熱中症

への注意を促す通知を発出するだけでなく、教員に対して、熱中症の危険性を周知するとともに、事故防止に向けた意識の向上を徹底するべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

- ・近年の我が国の気温上昇を踏まえ、夏季における適切な制服の在り方の指針を示すなど、制服を着用する生徒が学習に集中するための配慮を学校側に要請してはどうかと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・新国立競技場の建設について、2019年ラグビーワールドカップ大会及び2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会（以下「大会」）の開催に間に合わせるために、ザハ・ハディド氏のデザインの見直しを含めた設計全体の再検討が必要であると考え、大臣の見解を伺いたい。

宮本岳志君（共産）

- ・新国立競技場について、建設計画の見直し及び費用負担を巡り国と東京都との対立が続いた場合、ラグビーワールドカップ大会が開催される2019年までに完成が間に合わない懸念があるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・旧国立競技場法の「国立競技場は、その設置する体育施設を適切かつ効率的に運営し、体育の普及振興を図り、もつて国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。」という趣旨は、今日の独立行政法人スポーツ振興センター法に受け継がれているのか、河野参考人に確認したい。
- ・大会を成功させるため、新国立競技場の設計見直しによる総工費の削減、周辺景観及び住民への配慮の徹底等、あらゆる手段を講じるべきであると考え、大臣の見解を伺いたい。

吉川元君（社民）

- ・研究不正再発防止のための改革委員会が理研宛てに出

した提言書（以下「提言書」という。）では理研に研究担当理事を2名以上置き、生命科学担当理事を必置としているため、法律により定められている理事数ではその他の業務に支障が出ることから、理事数の拡充が必要であると考えますが、大臣の見解を伺いたい。

- ・提言書に対応して理研が定めた「研究不正再発防止をはじめとする高い規範の再生のためのアクションプラン」には、提言書が求める趣旨とは異なる点が見られ、提言書を真摯に受け止めているのか疑問であるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・研究不正が起こりにくい環境を作るためには、短期的な成果が求められる原因となっている運営費交付金の削減や研究費の競争的資金の割合を改める必要があると考えますが、大臣の見解を伺いたい。

2 国立研究開発法人放射線医学総合研究所法の一部を改正する法律案（内閣提出第35号）

- ・下村文部科学大臣から提案理由の説明を聴取しました。

3 教育現場の実態に即した教職員定数の充実に関する件

- ・池田佳隆君外4名（自民、民主、維新、公明、社民）から提出された教育現場の実態に即した教職員定数の充実に関する件の決議案について、提出者郡和子君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。
（賛成一自民、民主、維新、公明、共産、社民）
- ・下村文部科学大臣から発言がありました。